

平成21年度 福井県立福井南養護学校 スクールプラン ー教職員向けー

明るい子 強い子 働く子(地域で生活できる子)

方針:個別の教育支援計画の活用

【学校教育目標】

・児童生徒一人一人の障害の状況・発達段階を把握し、課題をふまえて個に応じた教育の開発に努める。
・児童生徒の興味関心・自発性を生かし、生活に即した体験学習の充実に努め、社会生活の円滑化を図る。

・児童生徒の実態やニーズに即した教育の改善・充実のため、家庭、地域、福祉・医療・労働などの諸機関との連携を深める。

・地域における特別支援教育のセンター的役割をはたすため、教育相談活動などを充実させ、開かれた学校づくりを推進する。

児童生徒への指導・支援にかかわること「授業改善」「行事改善」

保護者や地域との連携にかかわること

教育公務員としての服務規律

【重点目標】

1 教育課程・学習指導 (小学部)	2 教育課程・学習指導 (中学部)	3 進路指導 (高等部)	4 生活の指導 (舎務部)	5 研究 (図書・研究部)	6 保健管理 (保健部)	7 生徒指導 (指導部)	8 教育課程 (教務部)	9 保護者との連携 (渉外部)	10 地域支援 (地域支援部)	11 組織運営 (学校管理)
支援計画や指導計画に基づいて自立活動の指導を充実する。	生徒がより主体的に取り組む授業作りを目指して、授業の改善に取り組む。	社会生活をしていく上で、生徒が直面する課題に対応するための授業づくりを充実する。	豊かに生活する力を身につけさせる。	自閉症の特性に応じた授業改善に取り組む。	個々の児童生徒の実態に合わせて、校内の環境美化への意識付けを図ったり高めたりする。	児童生徒の実態やニーズに即し、日頃の学習の成果が発揮できる体育大会や文化祭を計画する。	よりよい個別の教育支援計画を作成し、活用していくための方法を見直す。	参加しやすいPTA事業の運営を目指す。	地域のニーズを把握し、教育相談に生かす。	教育公務員としての自覚を持って行動する。
具体的取組 a コミュニケーションや社会性の力をつけるために、児童に適した自立活動の内容や方法を工夫し、実践する。	具体的取組 a 生徒が主体的に活動する授業を作るための授業改善を行う。	具体的取組 a 社会生活をしていく上で必要な課題を、金融教育などや金銭教育などの視点で捉え、授業作りに取り入れる。	具体的取組 a 生活環境を工夫して、子どもたちの余暇の広がりを目指した活動の内容や方法を提供する。	具体的取組 a グループ研究会を、自閉症の特性に応じた授業作りに生かす。	具体的取組 a ゴミ捨てやゴミ分別の指導に取り組めるように、個に応じた児童生徒への支援を工夫する。 b 児童生徒の日頃の取り組みを生かして、一人ひとりの学習の成果が発揮できる文化祭を計画する。	具体的取組 a 児童生徒の日頃の取り組みを生かして、一人ひとりの学習の成果が発揮できる体育大会を計画する。	具体的取組 a 生活シート・支援計画・指導計画などが、より効果的につながるようにする。	具体的取組 a 保護者がPTAの余暇活動や奉仕活動に年1回以上参加できることを目指す。	具体的取組 a 訪問相談や学校参観を通して地域のニーズを収集し、教育相談に生かす。	具体的取組 a 常に学校の一員という意識を持ち、児童生徒や保護者、外来者等のために名札着用と丁寧な応対を心がける。